
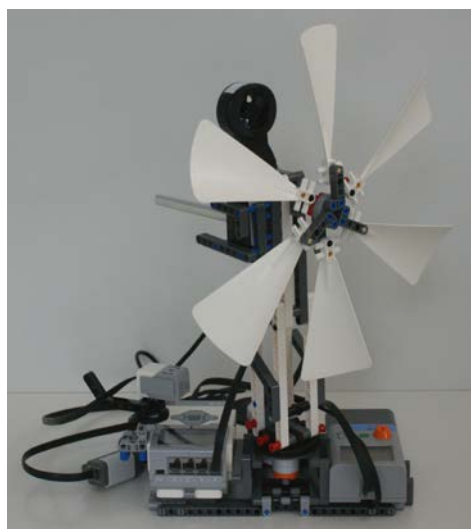


整理番号	HT29098	分野	地学・生物	キーワード	持続可能性・科学技術
------	---------	----	-------	-------	------------

研究機関名	桜美林大学				
プログラム名	高校生のための環境科学講座「持続可能な社会の構築と科学技術」				
先生(代表者)	坪田幸政(坪田幸政)自然科学系・教授				
自己紹介	<p>専門は気象学です。学部では火星の大気、大学院の修士課程ではアジアのモンスーン、博士課程では地球の気候をコンピュータを利用して研究しました。最近では、天気予報や気候変動、再生可能エネルギーの科学の普及に取り組んでいます。</p> <p>趣味は海外旅行で、アメリカとカナダの国立公園を回り、大自然に感動しました。</p>				
開催日時・募集対象	平成 29 年 8 月 19 日(土)	受講対象者	高校生	募集人数	
集合場所・時間	桜美林大学町田キャンパス 理化学館 4 階 地学実験室	(集合時間)	9:30		
開催会場	桜美林大学町田キャンパス 理化学館 4 階 地学実験室 住所: 〒194-0294 東京都町田市常盤町 3758 アクセスマップ URL: http://www.obirin.ac.jp/access/machida/index.html				

内 容



「持続可能な社会」とは、将来の世代も私たち(現在の世代)と同じように暮らしていける社会です。現在、私たちは地球環境問題や食糧問題など様々な課題に直面しています。これらの課題を解決しながら、持続可能な社会を構築していくために何が必要かを考えます。

演習「持続可能性と地球環境」では、地球環境問題の根底にある人口増加による資源の消費拡大の現状を考えます。また、世界各地で観測される異常気象や気候の変化などに対する理解を深めます。そして、その解決策のひとつである水耕栽培やアクアポニックス(循環型システム)を見学し、パケットテストなどを用いて環境測定を体験します。

実習「科学技術の利用」では、持続可能な社会の構築に必要なとされる科学技術(STEM)を体験的に学びます。レゴマインドストーム EV3 を利用して、機械制御のプログラミングに挑戦し、センサーによる環境計測と組み合わせた科学技術を学びます。

クッキータイムでは、ハチ(自然)と人間の関係を考え、映画「インフェルノ」の背景にある隠されたテーマについて話し合います。

スケジュール	持ち物
9:00 開場 9:30 受付開始 10:00 開講式(あいさつとオリエンテーション、科研費の説明) 10:20 演習「持続可能性と地球環境」 ・ジョナサン・フォーリー「もう一つの『不都合な真実』」 ・水耕栽培とアクアポニックスの解説と見学 12:00 昼食 13:00 実習「科学技術の利用—LEGO プログラミング入門—」 14:30 休憩 14:45 気象観測所と大気環境測定室の見学 15:00 クッキータイム(30分)(ディスカッション) ・マーラ・スピヴァク「ハチが消えつつある理由」 15:30 まとめ 16:00 修了式(アンケート記入, 未来博士号授与) 16:30 終了・解散	筆記用具, ノート
	特記事項
	屋上に出るので, 歩きやすい履物 昼食, お菓子を用意します. 食物アレルギーがある場合は, 必ず事前にお知らせ下さい.

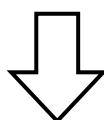
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名 :	研究支援課・職員・横山 みつ子
住 所 :	〒194-0294 東京都町田市常盤町 3758
TEL 番号 :	042-797-2812
FAX 番号 :	042-797-9900
E - m a i l :	hirameki@obirin.ac.jp
申込締切日 :	平成 29 年 8 月 3 日(木)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、8月7日(火)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
坪田 幸政	H25 - H27	基盤研究(C)	25350263	気候リテラシー育成のためのカリキュラム開発とその国際比較



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。